戦術、スローガンを以て、斗争しなければならない。

女子、青年団、処女會を女子青年の手に！　スローガンはかうだ。

D、其他

地方的青年団体、スポーツ団体、藝術団体等々に対する斗争も、悉くその団体の内部に在つての執拗果敢なる斗争でなければならない。

五、學生運動

帝国主義ブルジヨアジーは、赤化防止、思想善導の名の下に、社会科学研究の自由を剥奪するに至つた。かの三、一五事件に学生々徒の関係者ありとし、絶好の理由として、社会科学研究會は強制的に解散を命ぜられ、更に、単にそれのみならず、学校当局に命じ、あらゆる手段を以て、既に或は陰に、学生々徒の研究の自由を強奪しつゝある。面も支配階級は抑壓し研究の自由の剣を以て足りとせず、大規模なる反動政策へと進出するに至つた。かゝる政府並に学校当局のやり口に対する学生々徒の不平不満は

□学問研究の自由を与へよ！

□学生生徒に学校自治権を与へよ！

□軍国主義教育訓練絶対反対！

のスローガンに結集されつゝあり、このスローガンの下に種々なる斗争は行はれつゝあるのであるか、これに対する政府と学校当局の弾壓

は実に言語に絶するものがある。

わが同盟は、学生々徒の如上の要望を支持し、諸学生生徒の団体との緊密なる聯絡の下に、政府並に学校当局と斗争し、その斗争を通じて学生々徒を意識的に導くべく、同盟の傘下に戦斗的学生を獲得しなければならない。

六、教育運動

帝国主義戦争の危機の切迫と共に、帝国主義ブルジヨアジーの反動的教育網は益々組織的計画的に張りめぐらされつゝある。

無産青年を、その軍国主義的影響から切離すことは、我々同盟の主要任務の一である。

而してそのための当面の主要努力の方向は、

(イ)反軍国主義運動の重要性

(ロ)政治的自由獲得の意義

(ハ)解放戦線に於ける大衆的青年（同盟）の任務、役割

等である。

この教育は、飽く迄も実際の生々した血みどろの階級斗争と密接なる関係を持った教育でなければならない。

実際的斗争と遊離した概念的抽象的教育運動は大衆的行動的青年同盟の探るべき道ではない。

現実の生々しい斗争を通して、その各々の斗争の階級的意義、要求、